

平成26年6月期経営状況概要

(単位：千円)

項目	予算額+繰越	当月執行額	執行累計額	執行率	執行残高	支出負担行為	対予算比
8. 水道事業収益	2,637,841	192,070	577,002	21.9%	2,060,839		
1. 営業収益	2,309,761	189,419	571,107	24.7%	1,738,654		
1. 給水収益	2,280,090	188,703	568,692	24.9%	1,711,398		
2. 受託工事収益	0	0	0		0		
3. その他営業収益	29,671	716	2,415	8.1%	27,257		
2. 営業外収益	327,225	2,651	5,895	1.8%	321,330		
3. 特別利益	855	0	0	0.0%	855		
9. 水道事業費用	2,798,117	91,924	555,754	19.9%	2,242,363	838,610	30.0%
1. 営業費用	2,104,212	77,124	163,213	7.8%	1,940,999	445,318	21.2%
1. 原水及び浄水費	459,618	23,582	60,967	13.3%	398,651	175,895	38.3%
2. 配水費	277,677	24,688	38,959	14.0%	238,718	86,552	31.2%
3. 給水費	105,297	7,418	14,845	14.1%	90,452	28,185	26.8%
4. 受託工事費	0	0	0		0	0	#DIV/0!
5. 業務費	119,389	10,472	21,089	17.7%	98,300	103,488	86.7%
6. 総係費	144,309	10,964	27,353	19.0%	116,956	51,197	35.5%
8. 減価償却費	955,368	0	0	0.0%	955,368	0	0.0%
9. 資産減耗費	42,554	0	0	0.0%	42,554	0	0.0%
10. その他営業費用	0	0	0		0	0	#DIV/0!
2. 営業外費用	279,951	0	0	0.0%	279,951	0	0.0%
3. 特別損失	393,954	14,800	392,540	99.6%	1,414	393,292	99.8%
4. 予備費	20,000	0	0		20,000	0	
10. 資本的収入	1,667,570	11,656	13,060	0.8%	1,654,510		
1. 企業債	951,100	0	0	0.0%	951,100		
2. 負担金・補償金	216,665	0	0	0.0%	216,665		
3. 補助金	186,978	10,878	10,878	5.8%	176,100		
4. 出資金	298,496	0	0	0.0%	298,496		
5. 加入金	14,331	778	2,182	15.2%	12,149		
9. その他資本的収入	0	0	0		0		
11. 資本的支出	2,703,401	131,839	150,667	5.6%	2,552,734	330,565	12.2%
1. 建設改良費	2,092,702	131,839	150,667	7.2%	1,942,035	330,565	15.8%
1. 取水施設整備費	231,341	0	0	0.0%	231,341	52,383	22.6%
2. 浄水施設整備費	165,929	1,044	1,044	0.6%	164,885	23,314	14.1%
3. 配給水施設整備費	1,692,472	130,794	149,623	8.8%	1,542,849	254,868	15.1%
6. 管理施設整備費	0	0	0		0	0	#DIV/0!
7. 消防設備整備費	2,960	0	0	0.0%	2,960	0	0.0%
8. 災害復旧費	0	0	0		0	0	#DIV/0!
2. 企業債償還金	610,699	0	0	0.0%	610,699	0	0.0%
12. たな卸し資産購入限度額	37,513	826	3,400	9.1%	34,113		0.0%
①有収水量	8,147,300	662,638	2,028,157	24.9%	6,119,143		
②供給単価	279.86	284.77	280.40	100.2%	△ 0.54		
③給水原価	258.40	116.39	80.47	31.1%	177.93		
人件費	246,726	39,706	58,153	23.6%	188,573		
1. 収益的収支	213,827	34,296	48,563	22.7%	165,264		
1. 職員給与費	212,141	34,091	48,203	22.7%	163,938		
2. 特別職(報酬、賃金等)	1,686	204	360	21.3%	1,326		
2. 資本的収支	32,899	5,411	9,590	29.2%	23,309		
* 職員給与費	245,040	39,502	57,793	23.6%	187,247		
職員給与費対給水収益							
1. 損益勘定職員	9.3%	18.1%	8.5%				
2. 全職員	10.7%	20.9%	10.2%				

合計残高試算表	A期首	B当月	C=B-A	備考
A. 固定資産	39,649,660	39,789,874	140,215	
*減価償却累計額	16,199,600	16,199,600	0	
B. 流動資産	2,747,729	2,730,627	△ 17,102	
1. 現金預金	2,277,801	2,382,992	105,191	
2. 未収金	320,868	228,297	△ 92,572	
3. その他	149,059	119,338	△ 29,721	貯蔵品・前払い金等
4. 貸倒引当金	△ 500	△ 500	0	
C. 繰延勘定	0	0	0	H26年度より廃止
D. 水道事業費用	377,200	548,130	170,930	
1. 営業費用	0	155,636	155,636	
2. 営業外費用	0	0	0	
3. 特別損失	377,200	392,494	15,294	
1. 借方合計=A+B+C+D	45,284,940	45,578,983	294,043	+長期前受金収益化累計額
E. 固定負債	10,828,484	10,828,484	0	
1. 企業債	10,404,784	10,404,784	0	
2. 引当金	423,700	423,700	0	
F. 流動負債	1,086,210	703,248	△ 382,962	
1. 企業債	606,244	606,244	0	
2. 未払金	313,626	7,676	△ 305,950	3. 未払消費税含む
3. 資本的収入整理勘定	124,923	57	△ 124,866	・H26.6から前受金のみ
4. その他流動負債	41,416	89,270	47,854	
①下水道預り金	0	8,768	8,768	
②水道料金預り金	23	△ 19	△ 42	
③その他	41,393	80,521	39,127	・仮受消費税他
G. 繰延収益	8,662,885	8,800,634	137,749	
1. 長期前受金	8,662,885	8,800,634	137,749	
* // 収益化累計額	2,510,352	2,510,352	0	
H. 資本金	5,845,462	5,845,462	0	
1. 自己資本金	5,845,462	5,845,462	0	・固有、繰入(出資)、組入
2. 借入資本金	0	0	0	=企業債元金
J. 剰余金	2,661,799	2,661,799	0	
1. 資本剰余金	14,922	14,922	0	・補助金、負担金、補償金、加入金等
2. 利益剰余金	2,646,878	2,646,878	0	
K. 水道事業収益	0	539,256	539,256	
1. 営業収益	0	533,775	533,775	
2. 営業外収益	0	5,481	5,481	
3. 特別利益	0	0	0	
2. 貸方合計=E+F+G+J+K	45,284,940	45,578,983	156,294	+減価償却累計額
a. 供給単価(円、銭)	261.99	=給水収益÷有収水量		
b. 給水原価(円、銭)	76.74	原価算入額は受託工事収益、材料売却原価、特別損失を除		
①実数値	76.74	=原価算入額÷有収水量	当月予算	
②シミュレーション	262.48	原価算入額に資本費の「経過月数/12」を加えたもの		
c. 施設利用率	75.12%	=一日平均配水量÷施設能力		
d. 有収率	80.12%	=有収水量÷配水量		
e. 流動比率	388.29%	=流動資産÷流動負債		
f. 現金預金比率	338.86%	=現金預金÷流動負債		

*供給単価、給水原価は損益ベースであること

平成26年 6月期 業務実績報告書(水道管理課)

一般事項

1 料金調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,436	91,247	90,870	90,721	377	526
2 調定水量	m ³	658,428	2,013,680	2,032,200	2,041,065	△ 18,520	△ 27,385
3 調定料金(税抜)	円	174,722,555	531,361,429	533,900,000	535,877,733	△ 2,538,571	△ 4,516,304
4 口振加入件数	件	25,579	76,561	-	76,514	-	47

2 給水業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
5 給水人口	人	83,680	-	83,718	△ 38
6 給水件数	件	30,257	-	30,142	115
7 開栓処理件数	件	166	1,013	1,019	△ 6
8 閉栓処理件数	件	200	766	738	28
9 給水工事設計審査	件	61	221	283	△ 62
10 給水工事竣工検査	件	90	302	269	33
11 経年メーター交換	件	580	1,031	738	293
12 メーター口径変更	件	7	22	39	△ 17
13 月末停止件数	件	2	120	113	7

3 料金徴収関係

項目	A 当期末未収額	B 収納率	C 前年同期未収額	D 収納率
14 当年度分	200,867,788 円	64.69 %	200,976,550 円	64.29 %
15 過年度分	6,111,579 円	96.82 %	6,787,369 円	96.46 %
16 全体(計)	206,979,367 円	-	207,763,919 円	-

4 給水装置工事指定業者(石巻1件)

迫町	登米町	中田町	豊里町	米山町	南方町	津山町	東和町	石越町	市内計	市外計	合計
19	6	16	12	13	9	8	14	5	102	115	217

5 入札・契約

(左:累計 右:当月)

項目	累計(落札件数/入札件数)	工事請負	設計業務	業務委託	物品購入	その他
入札件数	44/46	15/16	14/16	8/9	6/6	4/4
契約締結	一般	0	0	0	0	0
	指名	26	8	9	5	3
	随契	13	4	0	0	1
	合計	39	12	9	5	6

※入札中止 当月 0件:累計0件/入札不調 当月 1件:累計2件/入札取消 当月 0件:累計0件/未契約 5件

6 竣工等検査

検査種類	累計	当月件数	内容
竣工検査	6	1	水道管布設工事(迫地区)
中間検査	0	0	
合計	6	1	

7 主な行事・会議

会議名	日時	内容
第3回安全衛生委員会	10日	行事計画及び日程調整
第3回水道事業連絡会議、料金徴収等管理業務委託会議	11日	業務報告、日程確認、業務打合せ、その他
産業建設常任委員会	17日	議案説明、取水施設・新田配水池築造事業進捗状況
給水拠点設置訓練(南方総合支所)	20日	給水拠点設置訓練
資金管理運用委員会	23日	資金運用等
第3回経営分析会議	24日	経営概況、残高試算表、月報、監査復命
行政視察(根室市)	24日	料金徴収等業務委託
例月出納検査	26日	月例監査
第3回事業調整会議	30日	部長等連絡調整会議復命、日程調整
指名委員会	-日	第5回6/9、第6回6/11、第7回6/25、第8回6/26
入札	-日	6/9、6/25
緊急メールの発出	-日	漏水14、水質2、訓練1計17

特記事項

1.6月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

①収益的収支

当期の給水収益は188,703千円で、5月期に比べて9,983千円の減で、予算執行率は24.9%、対前年同月比(税抜)では4,516千円の減となっております。

当期の営業費用は77,124千円の執行で、累計額は167,541千円で予算執行率は8.0%となっております。前年同月比で5,721千円の減となっております。

②資本的収支

当期の収入は、水道加入金が778千円、5月期に比べて346千円の増で、予算執行率で15.2%となっております。繰越分では、補助金10,878千円となっております。

支出は、131,839千円で浄水費機器購入費に1,044千円、メーター購入費に4,172千円、繰越分では配水管布設替工事費47,264千円、緊急時用連絡管工事費33,612千円、老朽管更新工事費35,074千円を執行しました。

③たな卸し資産購入限度額

当期は、薬品、消耗品で825千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 水道週間の行事

水道週間(6/1~6/7)に合わせて、各種行事を実施しました。作品コンテストには、前年を152点上回る1,134点の応募作品があり、作品は部門毎にそれぞれ審査が行われ、優秀作品が全国コンクールに出品されます。市の表彰式は、全国コンクールの結果を待つて、11月に開催する予定です。

平成26年度水道週間作品コンテスト応募状況

応募区分	図画	作文	習字	標語	総数	前年度	比較	
小学生	低学年	51	8	83	-	142	167	△25
	高学年	48	3	207	601	859	785	74
中学生	29	4	-	96	129	28	101	
一般	-	-	-	4	4	2	2	
総数	128	15	290	701	1,134	982	152	
前年度	218	9	316	439	982	-	-	
比較	△90	6	△26	262	152	-	-	



登米中学校2年生約50名で200本を植樹



北上保育園児約32名でヤマメの稚魚4,000匹を放流



北上川クリーン作戦

(2) 登米市総合防災訓練

市の総合防災訓練が6月8日(日)に防災センターで行われました。事業所から職員2名と給水車1台、管工事業組合職員2名、お客さまセンター職員2名で給水用タンクを設置、給水拠点訓練を実施しました。

(3) モニター・ブースター会議を開催

水道モニター・ブースター会議を6月18日(水)に開催しました。今回は、保呂羽浄水場の施設概要、北上川から取水した水が各家庭へ送られるまでの流れについて説明しました。そのあと浄水実験、その後保呂羽・大萱沢・米川の各浄水場の水を飲み比べていただきました。

(4) 第2回議会定例会開催

平成26年度第2回議会定例会が6月12日から23日まで開催されました。事業所では、平成25年度繰越事業の報告と給水条例の一部を改正する条例、平成26年度補正予算が原案どおり可決されました。給水条例は、事業所での水道水以外の水質検査を廃止する改正、補正予算は、人事異動に伴う人件費9,569千円の減額です。

(5) 平成25年度水道事業会計決算監査

平成25年度水道事業会計決算監査が6月16日(月)に監査委員会室で行われました。平成25年度の収益的業務では給水収益の現状を、資本的業務では、主な事業の実施状況等、決算の概要を説明しました。

(6) 事業所内6月期災害訓練を実施

事業所内6月期の災害訓練を6月13日(金)に実施しました。今回は、マッピングシステムを使った漏水事故等を想定した断水シミュレーションの操作訓練を実施しました。

平成26年 6月期 業務実績報告書 (水道施設課)

一 般 事 項

経営分析の状況

◎配水量の状況

(単位: m³)

項 目	A 当月実績	B 実績累計	C 計画累計	D 前年累計	E 比 較	
					対計画 B-C	対前年度 B-D
総取水量	870,428	2,636,890	2,560,720	2,606,185	76,170	30,705
総配水量	827,046	2,512,439	2,455,930	2,580,177	56,509	-67,738
1 有効水量	716,993	2,215,054	2,204,320	2,251,430	10,734	-36,376
(1)有収水量	662,638	2,028,157	2,044,800	2,053,908	-16,643	-25,751
(2)無収水量	54,355	186,897	159,520	197,522	27,377	-10,625
2 無効水量	110,053	297,385	251,610	328,747	45,775	-31,362
(1)漏水量	109,347	295,579	250,500	327,728	45,079	-32,149
(2)その他無効水量	706	1,806	1,110	1,019	696	787
3 有収率	80.12	80.72	83.26	79.6	-2.54	1.12

※当月期の最大配水量は、4日(水)に記録した【29,331m³】です。

◎主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業等の状況	予 算 額 (A)		施 工 中 額 (B)		竣 工 額 (C)		残 額 (D)=A-(B+C)	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	金 額	率%
ア 取水施設整備事業	4	178,956	0	0	0	0	178,956	0%
イ 浄水施設整備事業	8	132,989	1	670	1	1,044	131,275	1%
ウ 配給水施設整備事業	80	1,503,028	11	54,200	2	14,173	1,434,655	4%
エ 繰越事業	12	274,769	10	125,028	2	135,449	14,292	94%

*注1 件数及び金額は工事+委託の合計です。

◎毎日検査

※おいしい水の条件 遊離残留塩素0.4mg/L以下

	保呂羽浄水場	保呂羽浄水場水系	東和町水系	石越町水系	大萱沢浄水場水系
	F1遊離残留塩素	(測定戸数: 7)	(測定戸数: 4)	(測定戸数: 2)	(測定戸数: 1)
平均	0.67	0.35	0.37	0.49	0.36
最低	0.50	0.10	0.22	0.36	0.20
最高	0.86	0.75	0.49	0.64	0.42

◎登米水道の放射性物質測定結果

採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)		採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)	
		セシウム134	セシウム137			セシウム134	セシウム137
保呂羽浄水場	H26.6.23	<0.6	<0.6	錦織水系浄水場	H26.6.23	<0.6	<0.6
石越浄水場	H26.6.24	<0.6	<0.5	米谷水系浄水場	H26.6.23	<0.8	<0.7
大萱沢浄水場	H26.6.23	<0.6	<0.7	楼台浄水場	H26.6.23	<0.6	<0.7
米川水系浄水場	H26.6.23	<0.7	<0.7	—	—	—	—

特 記 事 項

1 土壌系腐食の原因により水道1号線(ダクタイトル鉄管φ250mm)で漏水が発生

迫町西部地区に向う主要幹線の水道1号線(ダクタイトル鉄管φ250mm)に於いて、土壌系腐食が原因の漏水事故が3日と29日に迫町北方字宮崎地内で発生しました。

漏水したダクタイトル鉄管は、昭和52年に布設されたもので埋設から37年経過しています。通常ダクタイトル鉄管の耐用年数は40年となっていますが、埋設環境によっては耐用年数前に劣化するリスクもあります。今回の漏水原因について専門的調査を実施したところ、土壌が原因の管路腐食と判明しましたので調査結果をもとに今後の対策を行ってまいります。

本事業所では30年を経過した管路や漏水多発管路について、国の補助制度を活用しながら、更新を進め安定給水の確保と有収率の向上を行ってまいります。

漏水したφ250mm水道管の状況



2 市内外から小学児童728名が保呂羽浄水場を見学

水道事業所では、児童の施設見学を受け入れて、浄水場の施設見学と浄水方法(水ができるまで)を説明しています。

今年も市内外の小学校22校から728名の児童と52名の引率教諭が保呂羽浄水場を見学し水道について勉強していただきました。



施設見学する子供達



水をきれいにするミニ実験を真剣に見る子供達

★ 近年の見学者数(保呂羽浄水場)

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
897名	808名	616名	876名	713名	780名

3 平成26年度漏水調査の実施 (注:6月から実施)

6月末現在の漏水調査の結果は累計で、(配水管5箇所、空気弁0箇所、給水管9箇所、止水栓1箇所)15件の漏水を発見しております。今年度の漏水調査は6月に、これまでの分析、今後の業務計画などを行い、7月からは各戸調査を実施します。

4 地震発生状況

登米市内における震度4以上の地震発生はありませんでした。